

『夢 無限大』感動おばま

「小浜 笑顔あふれるまちに」

小浜から世界へ

「夢、無限大」感動おばま

私のスローガンとして掲げました「小浜 笑顔あふれるまちに」のように、晃志会の皆様、そして市民の皆様がいきいきと生活できるまち、笑顔で夢に向かって頑張っていただけるまちを、是非とも作り上げてまいりたいと考えております。

後援会設立20周年。本日までお支えくださいました皆様にご心より感謝申し上げます。

小浜市長 **松崎 晃治**
まつざき こうじ

晃志会
会報 No. 2



1 文化財防火訓練 1/25



2 ライオンズ贈呈式 2/6



3 恋チュン依頼 2/13



4 鯖おでんPR



5 日経シンポジウムで小浜をPR 2/28



6 「若狭を走る新幹線」
絵画コンクール表彰式 3/2



7 道の駅おばま
3周年記念式典 3/16



8 小浜落語寄席「おばらく」で口上
あいさつ 3/22



9 ママーストアと災害時
支援活動の協定 3/25



10 広域避難先協議(兵庫県の
朝来)で 4/22



11 だるま窯建屋竣工式 3/22



12 姉妹都市奈良の仲川市長の
訪問 4/23



13 松嶋経済産業副大臣(*現、
法務大臣)に要望書 4/25



14 緑化推進功労者総理大臣表彰式で
安倍首相と 4/25



15 今富公民館竣工式 4/26



16 福井滋賀県境交流協議 4/30



17 農商工連携 田植え体験 5/11



18 北信越市長会親睦研修 5/13



19 みどりと花の県民運動大会 6/1



20 若狭地区ママさん
バレーボール大会 6/1



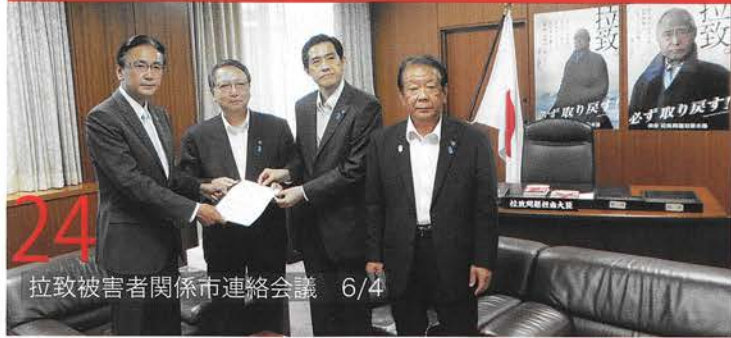
21 街道交流首長会議 6/4



22 教育旅行歓迎あいさつ 6/5



23 北陸新幹線若狭ルート
建設促進同盟会総会 5/13



24 拉致被害者関係市連絡会議 6/4



25 「日本の食文化」ユネスコ無形文化遺産登録記念シンポジウム 6/22



26 自民党拉致問題PT 6/26



27 稲田朋美衆議院議員（＊現、自民政調会長）に要望書 7/2



28 高木毅衆議院議員（＊現、国土交通副大臣）に要望書 7/2



29 山本拓衆議院議員に要望書 7/2



30 助田重義衆議院議員（北陸ブロック選出）に要望書 7/2



31 瀧波宏文参議院議員に要望書 7/2



32 山崎正昭参議院議長に要望書 7/3



33 資源エネルギー庁要望会議 7/2



34 沿岸域総合管理シンポジウム 7/4



35 ビーチバレー日本代表表敬訪問 7/7



36 若狭琵琶湖快速鉄道期成同盟会総会 7/13



37 舞鶴若狭自動車道小浜—敦賀間開通祝賀イベント、Hi! Way! ウォーキング 7/13



38 京セラドームで若狭路観光PR 7/16



39 若狭歴史博物館リニューアルオープン 7/18



40 舞鶴若狭自動車道小浜IC—敦賀JCT開通祝賀式典 7/20



41 「道の駅おばま」舞若道全線開通祝賀イベント



42 地元企業支援要望活動 7/23



43 北陸新幹線若狭ルートアピール出前講座 7/26



44 小浜の地酒を愛する会設立会



45 杉田玄白ゆかりの事業①薬草「解体新茶」PR



46 百歳長寿お祝い訪問

これからの小浜市政の重要な政策課題と展望一。
実現へ前向きに。私の、市長としての使命と夢です。
《協働》のお力添えをお願い致します。

小浜市長 松崎 晃治



47 広域避難先確保 4/22

48 小学生に「ふるさと学習」 5/15

全国街道交流会議第10回全国大会「若狭路大会」
実行委員会 設立総会

49 「全国街道交流会議」実行委員会設立 7/17

50 若狭路さとうみフェスティバル 7/20

「あいさつ」

会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は、後援会『晃志会』に特段のご理解とご指導を賜わり誠にありがとうございます。

さて、早いもので当後援会を設立して20年目を迎えます。振り返りますと、平成7年に、36歳の若さで福井県議会議員に立候補して当選。平成15年には福井県議会副議長、平成17年には第87代福井県議会議長となつて県政をリードし、地元、杉田玄白記念公立小浜病院第三次高度医療化の実現、企業誘致、小浜線電化など、ご尽力いただきました。

平成20年、第9代小浜市長に就任後は小浜市政の再建、市立小中学校校舎の耐震化、新しい企業の進出や舞鶴若狭自動車道の全線開通など、多くの市民の夢や悲願を実現しつつ、次々と精力的に市民参加と官民協働型の課題にも取り組み、「小浜笑顔あふれるまち」づくりを着実に推進しております。松崎市長は常々、多くの皆様のご支援にお返しをするのは、元気で働かせていただいて「夢をもてる安全で安心して暮らせるまちづくり」を实践することしかないと毎日奮闘されており、今後とも小浜市の発展に大いに尽力いただけるものと思ひます。われわれ後援会『晃志会』も、微力ながら、さらなる組織の強化と拡大を目指して、元気なまちづくりの全面的な支援ができればと考えております。その活動に関し、ご理解をもっと深めていただいで、皆様方それぞれの思いや情熱と、もてる力の結集をこれからも積極的に進めていこうと会報紙第2号を発行致しました。

今後とも『晃志会』におひとりおひとりのあたたかいお力添えをいただきますようお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

松崎晃治後援会『晃志会』 会長

牧岡 輝雄

1

- 災害に強いまちづくり
- 人口減少下での活力ある地域づくり
- 空き家の把握と有効な管理活用

安心/安全な暮らし

2

- 地域協働型まちづくり・元気老人+活躍する若者・地域力のアップと結集
- 「福井しあわせ元気国体」を活かし、健康と長寿のまちづくり

地域/人づくり

3

- 地元企業支援と企業誘致/新たな企業団地の造成
- 農林水産業のさらなる振興・中山間地域の活性化・農山漁村の活性化

魅力ある産業/観光

4

- 北陸新幹線若狭ルート決定への強力な活動展開
- ミラノ国際博覧会/地域資源の集結・活用/世界に向けた情報発信/食文化のアピール

賑わいの創出

5

- 健全財政の維持
- 嶺南6市町広域連携の推進
- 廃棄物処理の広域化

効率重視の行財政改革

- 地域資源を活用した観光まちづくり・まちなか&地域回遊性観光の創出
- 西津橋・大手橋の架け替え
- 小浜縦貫線の早期整備
- 舞鶴若狭自動車道活用と4車線化アピール